

# 画面キャプチャー

Windows11 のスクリーンショットを撮る方法（「画面キャプチャー」と言います。）には、「Windows11 の Print Screen キーを使う方法」や「Snipping Tool を使う方法」などがあります。

## 1 Print Screen キーを使った画面キャプチャー

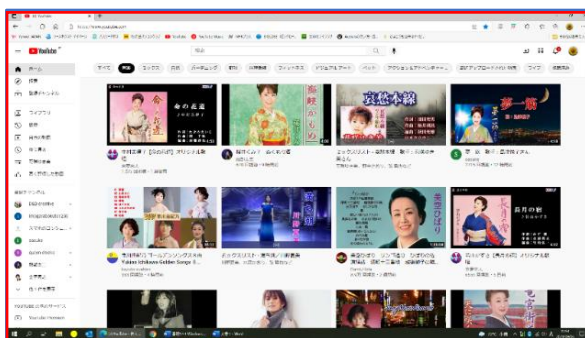
### (1) Print Screen キーを使って画面をキャプチャーする方法

ショートカットキー・ツールを使って、簡単に画面をクリップボードにコピーしたりフォルダーに保存することができます。

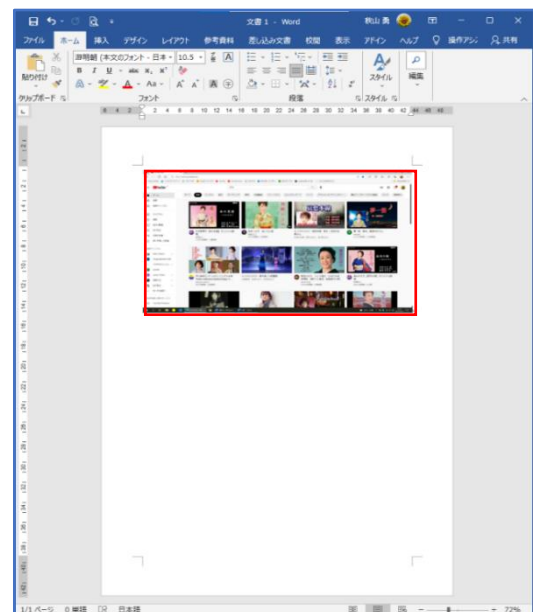
|   | ショートカットキー・ツール              | キャプチャー対象 | 保存先                         |
|---|----------------------------|----------|-----------------------------|
| ① | [Print Screen]キー           | 全画面      | クリップボード                     |
| ② | [Windows + Print Screen]キー | 全画面      | 「ピクチャ」フォルダ内の「スクリーンショット」フォルダ |

- ① 上表の①の方法を実行すると、画面全体をキャプチャーして、一時的にクリップボードにコピーされます。コピーされた画像は、他のアプリ上で貼り付けて使用することができます。

「デスクトップに表示されている画面」をキャプチャーします。



キャプチャーした画面を、別に起動中の Word ファイルに貼り付けます。



- ★ クリップボードにコピーされた画像の形式は「図」（写真と同じ）なので、一旦 Word などに貼り付けた後で、図だけを画像（png、jpeg など）として保存することもできます。

② 上表の②の方法を実行すると、画面全体をキャプチャーして、自動的に「ピクチャ」フォルダ内の「スクリーンショット」フォルダに保存します。

・ファイル形式は PNG

・ファイル名は「スクリーンショット(\*)」(\*には連番が入り、後ろに撮影日時が続きます。)

★ 「スクリーンショット」フォルダは、システムにより最初から「ピクチャ」フォルダ内に作成されています。もし、ユーザーが不要なフォルダだと考えて削除してしまった場合でも、「Windows」キーを押しながら「PrintScreen」キーを押すと、自動的に再作成されます。

## 2 「Snipping Tool」を使って画面をキャプチャーする（基本）

Windows11 にインストールされている「Snipping Tool」を使うと、簡単に画面をキャプチャーすることができます。

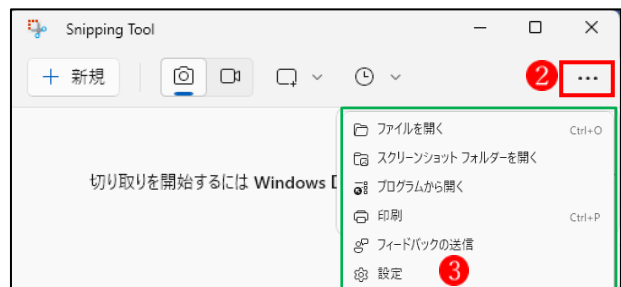
### (1) 「Snipping Tool」の設定

「Snipping Tool」を使いやすくするために、あらかじめ初期設定をしておきましょう。

① 「すべてのアプリ」から「Snipping Tool」アプリ①を起動します。



② 「もっと見る」②をクリックし、メニューから「設定」③をクリックします。

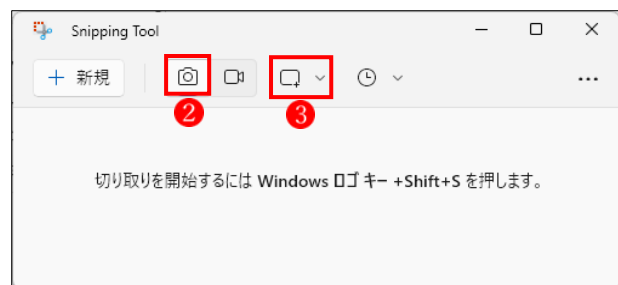


- ③ 表示された画面で、「領域の切り取り」の2か所④をオンにしておきます。  
→「戻る」ボタン⑤をクリックします。  
これで、設定内容が適用されます。

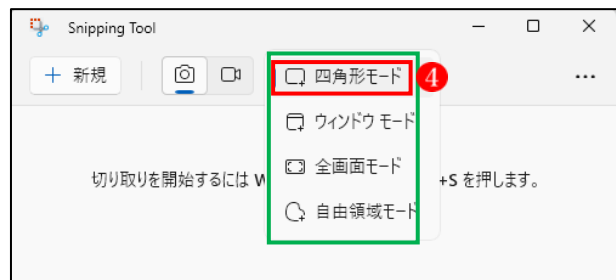


(2) 画面をキャプチャー（切り取る）方法

- ① 「Snipping Tool」①を起動します。  
→カメラのアイコン②をクリックします。  
→「切り取りモード」③をクリックします。



- ② 「切り取りモード」の種類を選択します。  
ここでは、「四角形モード」④を選択します。



★ 画像キャプチャー方法として4つの<切り取りモード>があります。

ア 四角形モード

デフォルトで選択されている切り取りモードで、長方形の形でキャプチャーする領域を定義できます。「+新規」をクリックした後に四角形モードを選択すると一瞬画面が暗くなります。その状態でマウスで画面の中のキャプチャーしたい部分を囲むようにドラッグすると、その領域がキャプチャーされます。

イ ウィンドウモード

このモードでは、画面上の任意のウィンドウのスクリーンショットを撮ることができます。「+新規」をクリックした後にウィンドウモードを選択し、続いてキャプチャーしたいウィンドウ内をクリックすると、そのウィンドウの領域だけが表示されたスクリーンショットが撮れます。

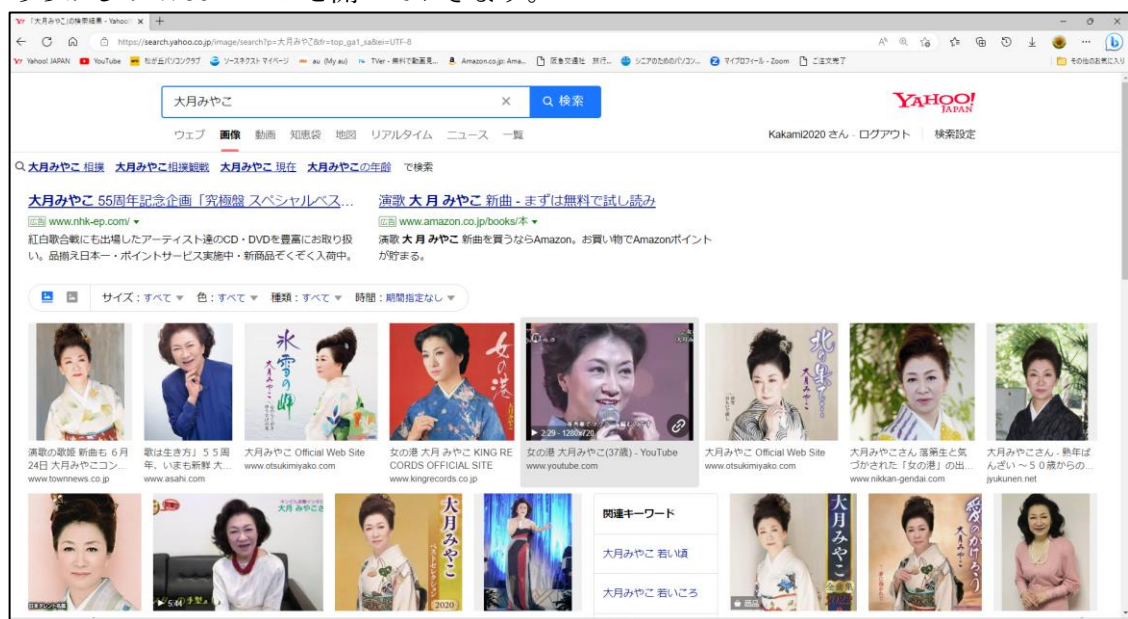
ウ 全画面モード

このモードでは、デスクトップのフルスクリーンスクリーンショットをキャプチャーします。「+新規」をクリックした後に全画面モードを選択するだけでフルスクリーンショットが撮れます。

エ 自由領域モード

このモードでは、自由形式の方法で領域を定義できます。「+新規」をクリックした後に自由領域モードを選択すると、切り取りモードを選択した後に「新規」をクリックし、画面上の切り取りたい領域をマウスで自由にドラッグして選択すると一瞬画面が暗くなります。その状態でマウスで画面の中のキャプチャーしたい部分を自由に囲むようにドラッグするとその領域がキャプチャーされます。

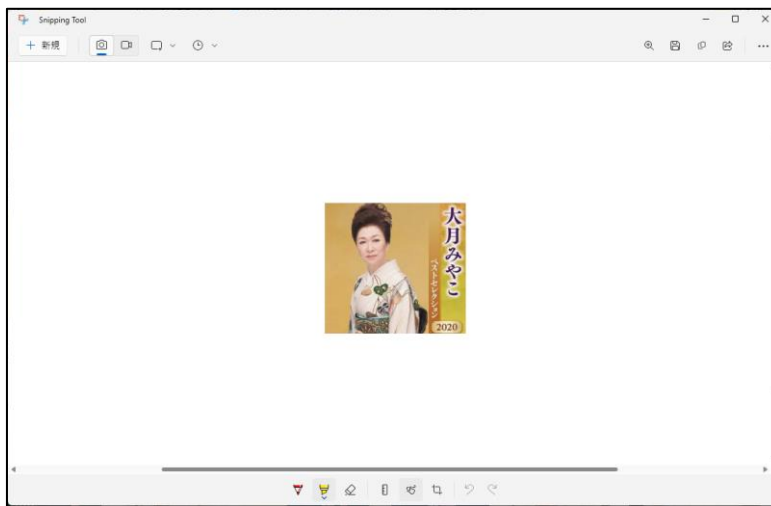
③ あらかじめ Web ページを開いておきます。



- ④ 切り取りモードは四角形モードになっているので、マウスで切り取りたい部分⑤を囲んで選択します。



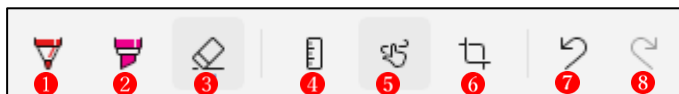
- ⑤ 切り取った画像が「Snipping Tool」に表示されます。



- ⑥ この画像は既にクリップボードにもコピーされていますので、何の操作をすることなく他のアプリ（例えば Word）を立ち上げて貼り付けることができます。また、同時に「ピクチャ」フォルダの「Screenshots」内にも画像が保存されていますので、後で使うこともできます。

#### ★ 画像の編集機能

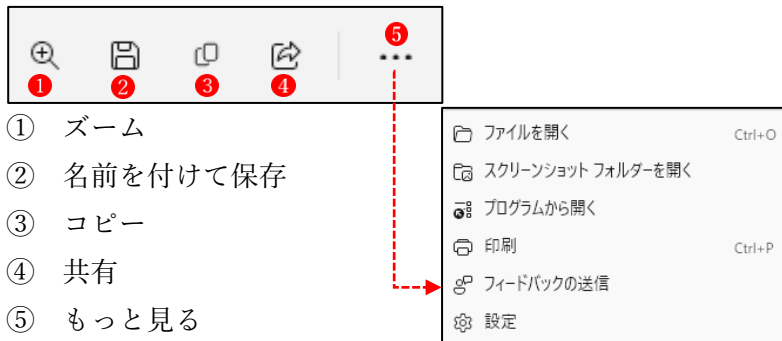
「Snipping Tool」には画像の編集機能も付いていますので、ここで簡単な編集ができます。



- ① ボールペン
- ② 蛍光ペン
- ③ 消しゴム
- ④ 定規
- ⑤ タッチによる手書き
- ⑥ 画像のトリミング
- ⑦ 元に戻す
- ⑧ やり直し

★ ツールバーの機能

「Snipping Tool」のツールバーから、「名前を付けて保存」などを行うことができます。



① ズーム

② 名前を付けて保存

③ コピー

④ 共有

⑤ もっと見る

「もっと見る」からは、さらに各種の機能が使えます。

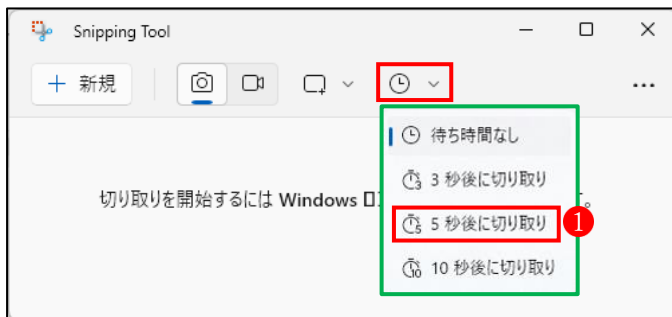
### 3 「Snipping Tool」を使って画面をキャプチャーする（応用）

#### (1) 画面をキャプチャーしたい状態に固定してからキャプチャーする

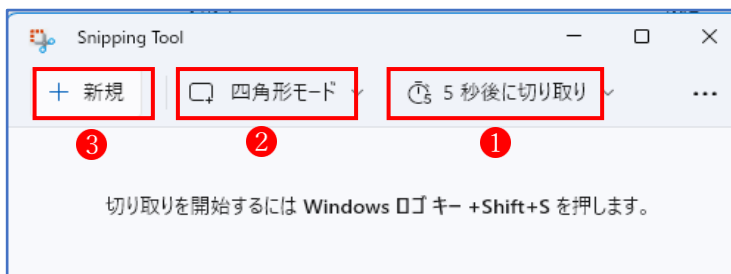
右クリックメニューが表示された状態を画像としてキャプチャーしたい時がありますが、普通にキャプチャーしようとしてマウスでクリック操作を行うと、肝心の右クリックメニューが解除されて画面から消えてしまいます。それを解決できるのが「遅延切り取り」という機能です。

- ① 「遅延切り取り」をクリックして、選択肢の中からキャプチャーする状態をセットするのに必要な秒数を選択します。（☆ここでは「5秒後に切り取り」①を選択します。）

★ デフォルトでは「待ち時間なし」に設定されています。

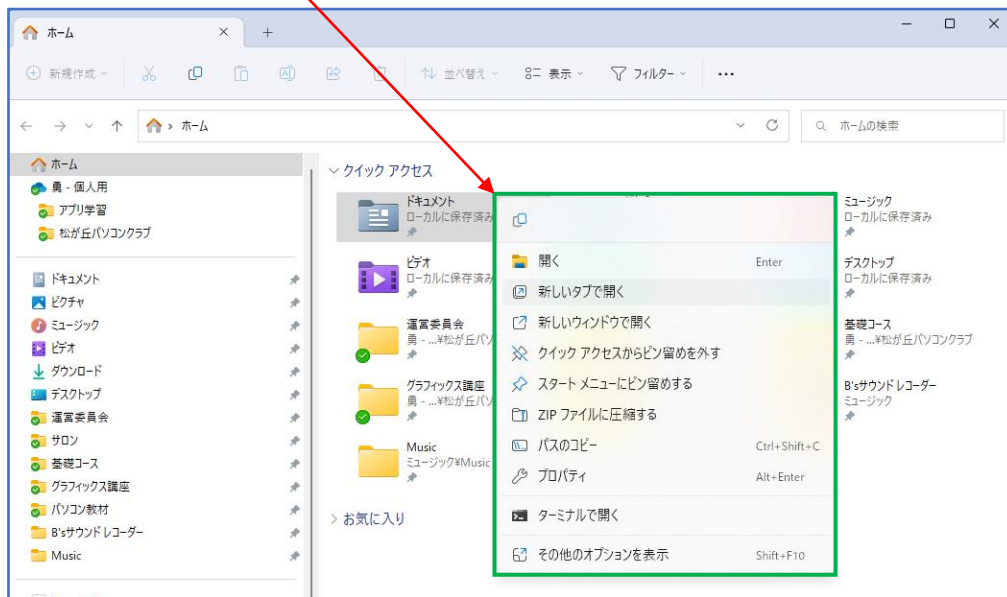


- ② 続いて、切り取りモードを「四角形モード」②にし、最後に「+新規」③をクリックします。

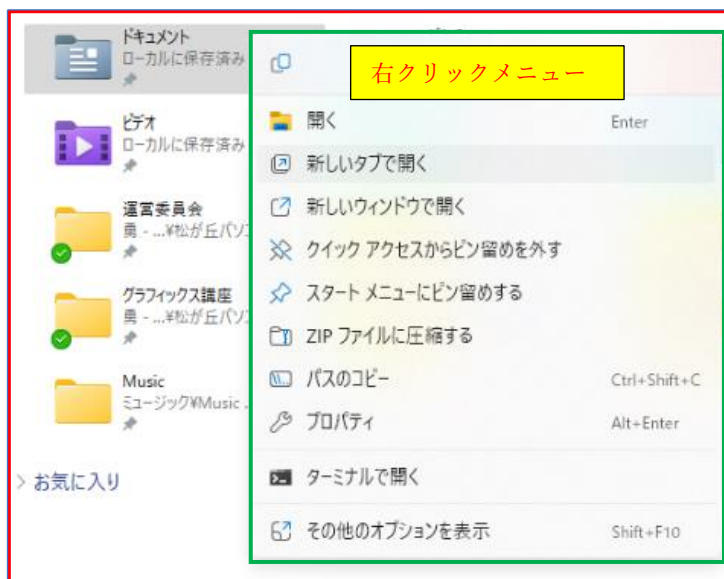


- ③ 画面をキャプチャーしたい状態にセットします。

(☆ここでは、右クリックメニューを表示した状態にセットします。)



- ④ この状態で5秒間経過すると、画面が静止した状態になります。この状態で、キャプチャーしたい部分（右クリックメニュー部分を含みます。）を囲むようにドラッグすると、右クリックメニューを含めた領域をキャプチャーすることができます。



- (2) ショートカットキーを使って SnippingTool を使う

[\[Windows + Shift + S キー\]](#)のショートカットキーを使うと、即座に SnippingTool の切り取りモード選択ウィンドウ表示させて、簡単に画面キャプチャーを行うことができます。

- ① [\[Windows + Shift + S キー\]](#) (ショートカットキー) を実行すると、SnippingTool の切り取りモード選択ウィンドウが表示されます。





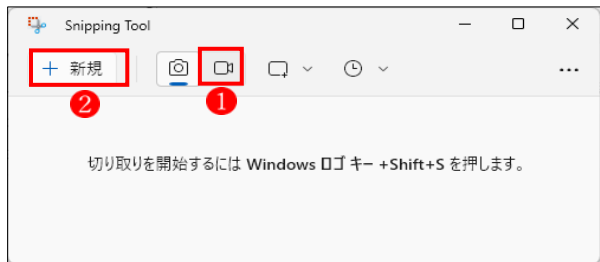
- ② 切り取りモードを選択して、モードに応じた操作を行います。これで、画面のキャプチャーが行われクリップボードにコピーされます。
- ③ そのまま他のアプリで開いている文書（例えば Word 文書）の画像を貼り付けたい場所で右クリックし、「貼り付け」を行います。これで、先にキャプチャーして画像がその場所に貼り付けられます。

#### 4 「Snipping Tool」を使って画面を録画する

「Snipping Tool」では、画面の動きを動画として録画することもできます。

##### <録画方法>

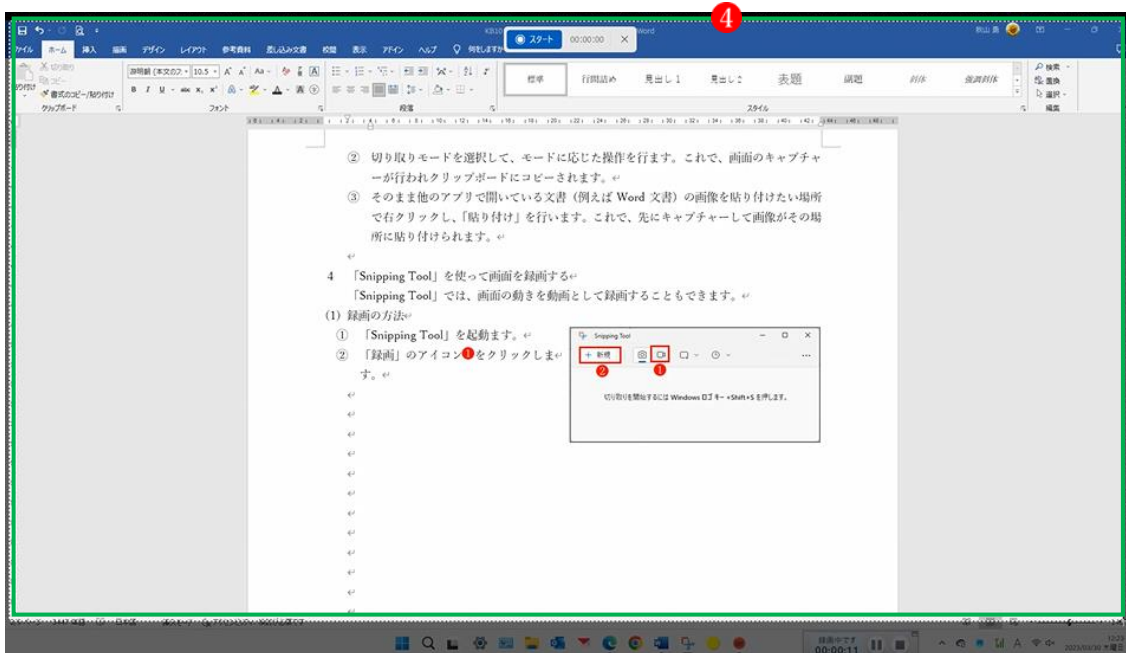
- ① 「Snipping Tool」を起動します。
- ② 「録画」のアイコン①をクリックします。



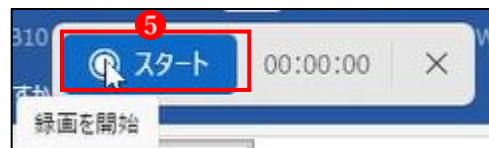
- ③ 画面上部に右のウィンドウ③が現れます。



- ④ 録画したい画面領域④をドラッグして囲みます。



- ⑤ 「スタート」ボタン⑤をクリックします。



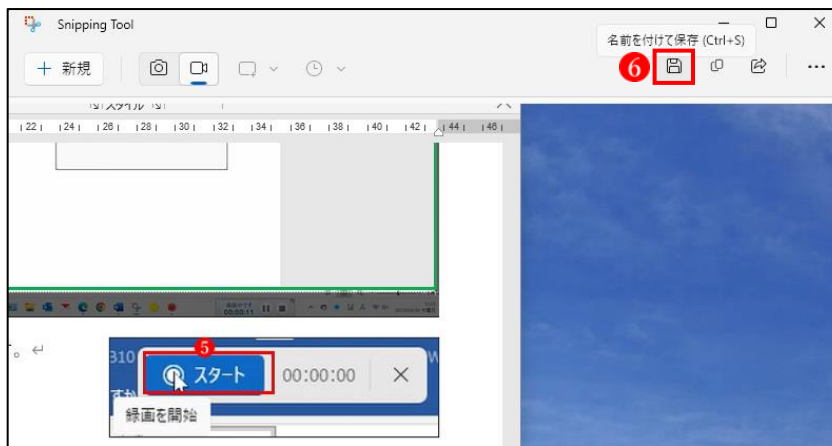
- ⑥ 3秒後に録画がスタートします。
  - 「スタート」ボタンが「録画を停止」ボタンに変化します。
  - 録画を終了するときには、「録画を停止」ボタンをクリックします。



⑦ 「名前を付けて保存」<sup>6</sup>から、保存先のフォルダーを指定して保存します。

★ 必ず「名前を付けて保存」の操作を行ってください。

動画は「.mp4」ファイルで保存されます。



⑧ 保存先のフォルダーから録画ファイルを選択し、ダブルクリックすると、録画された動画がスタートします。

## 5 「クリップボードの履歴」を使ってコピー、貼り付けを行う方法

クリップボードは、コピーしたデータを一時的に保存しておく Windows システム内の「仮置き場」です。クリップボードの内容は、通常「コピー（または切り取り）・貼り付け」で記録・呼び出しができます。ただし、この方法ではクリップボードに保管されている最新のコピーデータしか利用できません。

ところが、Windows11 には、大変便利な「クリップボードの履歴」の記録と呼び出し機能が標準で搭載されています。その使用方法は次のとおりです。

① 「設定」→「システム」→「クリップボード」<sup>1</sup>を表示します。

② 「クリップボードの履歴」にあるチェックボックスを「オン」<sup>2</sup>にします。



③ Word 文書の上で、「ウィンドウズキー」を押しながら「V」キーを押すと、右の「クリップボード」<sup>③</sup>が表示されます。

④ クリップボードに表示されている画像や文字列の中から、コピーしたいアイテム<sup>④</sup>を選んでクリックすると、画像が貼り付けられます。

⑤ クリップボードに保存されているアイテムをすべて消したい場合は、「すべてクリア」<sup>⑤</sup>をクリックします。

★ クリップボードには、「コピーまたは切り取り」により、最大 25 個までその内容が追加保存されますが、シャットダウンをするとすべてがクリアされます。

